

一 般

質 問

一般質問は六月三十日から三日間にわたって行われ、八氏が各党派を代表して行財政改革、小瀬スポーツ公園の廃止、病院経営、入札制度、動物園移転等、当面する市政の問題点をとりあげ、暑さの中で活発な質問が展開されました。

その主な内容は次のとおりです。

荒川ダム完成の遅れと 今後の取水計画を質す

問 荒川ダムの完成工期が延期された理由と、市の二年度建設費の指導により負担金の増加の原因、及び今夏の給水対策について伺いたい。

答 完成工期の遅れについては、国の財政対応との関連で、当初の五十九年三月完成予定が一年遅れ、昭和六十三年二月に完成する予定である。

市の負担分の増加については、第一回が五十三年十



市立甲府病院

う値上りの一部を上乗せしたためであり、第三回目は本年七月ダムの操作に使用するため、この結果、全体の事業費の二二パーセントを負担する本市の負担金は七千七百四十万四千円、そのうち六千四百一十パーセントは国及び県の補助金である。第二回は五十五年十一月であるが、ダムの工事契約の中にはある物価の変動に伴

病院経営の 改善策を問う

問 減量経営に徹し、業務の見直しを行うなど、抜本的な改善策を伺いたい。

答 従来の経営のあり方を分析し、改めた点としては、まず、ベッドの使用効率について、これまでの均一的なベッド配分を改め、疾病状況を勘案した医師の責任制とした。

このことにより、従来一日一四〇人から一五〇人だった入院患者が、最近では二七〇人から三八〇人になり、ベッド効率も上昇をみてきている。

また、薬についても昨年

行財政改革に伴う 組織の減量化

問 臨調第三部会の報告による組織の縮小、減量化及び定数減について、また業務の民間委託等、行財政に対する本市の対応について伺いたい。

答 臨調第三部会の報告では、地方分権の尊重を基本としながら、国と地方の機能分担の在り方を初め、広範囲にわたる、改革意見が出されている。その中で地方については特に、地方行政の減量化、効率化が求められており、端的に言えば、住民に直接接する地方自治体の実施に欠けたる具体性に乏しい提言と言わざるを得ない。

これに対し、全国市長会では、地方の立場から、地方分権の確立に向けての行政改革を国に求めながら、自治体も自主的な行革を推進することを提言している。本来、地方自治体の組織運営は、個々の自治体の責任において、自主的、自律的に進められるべきものと考える。本市は、早くから組織改革に取り組んで、行財政の健全化、効率化に努めて来たが、七月行われる臨調の基本答申と、これに基づく国の行革の動向を見極める中で、本市の実態に即し

産業振興対策は 活力ある街づくり

問 環境の変化による産業振興対策と、市民所得の向上について伺いたい。

答 新総合計画において、産業を振興し、活力のある街づくりの推進を重要施策と位置づけ、積極的な施策を展開を図っている。特に商業においては、中央自動車道の開通など、大きな環境変化に対応するため、商業振興対策協議会、地域工業対策協議会において実地調査を行うとともに、商店街の活性化とミニ工業団地構想とを長期展望にわたる振興策の検討を急いでいる。

一方、農業においては、調和のとれた都市近郊農業の振興を図るため、農用地指定の見直しによる集团的



スポーツ公園として整備が待たれる和田堀立て地

た効率的な行財政運営を確立して参りたい。

定数減については、全国市長会提言では五パーセント削減を共通の努力目標としているが、都市自治体の職員の手によって処理すべきであると考えながら、民間委託させるこのほか、効率的なもの等については、率のなめ等については、委託の方法で執行している。今後更に、事務事業を見直し効率性のある行政執行をして参りたい。

高令化社会 への対応

問 人口の高令化が急速に進み、「高令化社会」の到来が予測されるが、これらの対応策について伺いたい。

答 本市における高令化の進行は、全国平均を少し上まわる状況にあるが、このような高令化への対応については、年金、医療制度等の見直しなどが、各方面から提言されている。

今後は、このような状況を的確に把握し、在宅福祉、保健医療、施設入所者対策等の面で、きめ細かい施策の展開が要請されている。本市では昨年度より果に制度発のこぶきマスタープラン推進事業を新たに実施してきて、今後より一層高令化対策を強力に推進していく考えである。

心身障害児 通園対策は どうか

問 心身障害児の通園事業対策について伺いたい。

答 心身障害児の通園事業については、すでに保護者の皆さん等から、陳情を受けており、在宅心身障害児子グループ指導事業への助成措置を行って来ている。

今回の通園事業への建設費、運営費、通園費等の補助については、運営費は国の補助として制度化されているが、建設費等については通園事業としての諸条件その他の施設との競合等いくつかの問題点もあるが、今後さらに十分検討をして参りたい。

「緑が丘」移管の見直し 小瀬スポーツ公園廃止

問 小瀬スポーツ公園が廃止された場合、県施設の譲渡の見直しと、小瀬公園が県に移管されたあとの、地権者等との使用の問題について伺いたい。

答 今回、知事に要望した県施設譲渡についての考えは、「最低限度小瀬スポーツ公園完成時における施設計画（野球場・陸上競技場・テニスコート・広場等の規模程度）」を考えたもので、県が緑が丘総合運

昭和五十七年六月 定例会質問要旨

氏名	会派	質問の要旨
小沢 政春	政友会	一 議案第五十七号について 一 福祉の充実と老老対策について 一 駅周辺再開発について 一 病院経営について
土屋 直	公正クラブ	一 市長の政治姿勢について 一 行財政改革と議員の定数 一 機構の縮小・減量化と 一 選択と負担について 一 議案第五十七号に関連する問題点について 一 甲府駅近代化について
岡田 修	日本共産党	一 市長の政治姿勢について 一 入札制度の改善について 一 心身障害児対策について 一 下水道事業の促進とコンポスト問題について
千野たける	新政クラブ	一 市長の政治姿勢について 一 行財政改革と議員の定数 一 入札制度の改革について 一 明確な正しい選挙の推進について 一 議案第六十号について
内藤 秀治	政和会	一 第四次実施計画について 一 老人福祉対策について 一 国民健康保険事業について
中込 孝文	日本社会党	一 行財政改革（国と地方の機能分担）報告について 一 文化行政推進について 一 病院事業経営について 一 水道事業（荒川ダム建設にともなう）について
三井 五郎	市民クラブ	一 本市の行財政改革について 一 産業振興対策について 一 動物園移転構想について
堀込 徳一	公明党	一 機構改革について 一 水道行政（特に取次計画）について 一 医療行政について

議員の暑中見舞の自粛について

甲府市議会議員は、議員の暑中見舞について、自粛することに申し合せましたので誠に勝手ながら市民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

甲府市議会議員一同

委員会の 審査状況

総務委員会

入札問題で論議

請負契約の締結案七案については琢美小学校改築工事の入れ問題を中心に、入札制度全般にわたって活発な議論が交わられました。

また、契約規則第十七（入札の無効）と同一とし

従来、入札年月日を誤記した業者は入札資格を失格としてきたが、業者等からも厳しすぎるとの意見が強く出ていたこともあり、担当部においても札方法の問題点としてこの機会において、県、市、自治省の指導を得ながら、従来の慣行を改め、一次入札については、当局から（落札取消）の規定については、いずれも入札はな、資格に關するものではなく、両規定とも再度は、新規事業の指名に特に、再度入札については、入札制度の根幹を成るものでりながら、これらは入札制度檢討委員会にお

市議会議長

溝口壹雄氏逝去

第六十二代市議會議
月二十日心不全のため
長溝口壹雄氏は去る五
市立甲府病院で逝去

葬儀は甲府市議会葬として六月十三日市立北中学校屋内体育館において、しめやかに執

また、昨年七月議長に就任して以来、全国市議会議長会副会長、関東市議会議長会副会長、山梨県市議会議長会会長等々数々の要職を歴任し、生前の功績により正六位勲五等光旭日章が授与されました。

今後の市政発展に尽力を願っていたやさきのことと誠に悔まれてなりません。

謹しんでご冥福をお祈りいたします。

民生委員會

叙勲の伝達で
遺憾の意を表明

は、地元住民の意向を尊重するなかで、住居表示を實施するよう要望を付しました。また所管事項について旧軍人・軍属に対する叙位叙勲の未伝達問題が指摘をされ、遺憾の意の表明があり、早急に調査し、伝達する旨の答弁がありました。

經濟委員會

公の施設の廃止について、及び甲府市都市公園条例の一部改正の二案は、市民スポーツの振興及び都市施設としての小瀬スポーツ公園の廃止であり、これに伴い市民感情また与える影響等々危惧する問題も大きい重要な案件であることから、それらを踏まえてくに小瀬ス

国鉄身延線の存続に
関する意見書

本県産業経済及び県民の重要な交通網である国道鉄身延線を存続させるため次の措置をとられるよう強く要望します。

水道委員会

水道委員会

表彰おめでとう

このたびは第四回大会開会式で、誠にありがとうございました。東市会、中市会定期総会において、上田文義議員、中野久武議員、堤込徳一議員、中野繁芳議員が、議員として、それぞれ十一年以上在職し、地方自治振興のため尽力した功績に対し表彰されました。六月定例会の冒頭、本会会場で、誠にありがとうございました。これに先だって、中野飯沼副会長が、全国市長会、県議会議長会、市議会議長会、要職を歴任した実績に対し、誠ににおいて、中野議長から表彰状の伝達が行われました。

意見書・決議
政府へ提出

ります。
地方自治を拡充する行政改革を求める意見書
政府が行政改革の基本問題を検討するに当っては、次の事項を配慮され

四 来年度予算の編成に
当つては、地域の実情
を十分配慮し、また国
保事業、児童扶養手当
特別児童扶養手当など

耕作の大幅減反など国民生活への影響と混乱が懸念されます。

よって現行のたばこ専売制度を存続するよう強く要請いたします。

計画にあたっては、大幅な事業枠の拡大を図り、我々が熱望する道路整備の推進に十分応えられるよう強く要望するものであります。

請願・陳情の

審查結果

一ほか)
継続審査するもの

請願

採択されたもの

○徴兵制、核兵器も

陳情

統審査するも

編集後記

本号から新しい編集委員
によって編集することにな
りました。

今後とも「市議会だより」の持つ使命が十分果されよう、また、わかりやすい記事、親しみやすいレイアウトを心がけて編集をしていきたいと思います。

編集委員長 中西 久
副委員長 伊藤 常雄
委員 塩野 褒明
小林 匡

原田正八郎
堀込 徳一
山中 繁葉
秋山慎次郎
岡田 修
千野たけぞ

新常任委員の紹介

(昭和57年 7 月 8 日改選)

民生委員会

次の部・室に属する事項を審査する
一 社会部(東部地域振興課及び西部地域振興課を除く)
二 福祉部
三 環境部
四 市民部(国民健康保険課)
五 市立甲府病院



副委員長
中 込 孝 文
日本社会党
酒折町171
☎ 32-3848



委員長
宮 島 雅 展
政和会
寿町15-4
☎ 26-5048



委員
堀 込 徳 一
公明党
中小河原町161
☎ 41-4628



委員
中 西 精 久
市民クラブ
美咲1-2-11
☎ 51-3109



委員
樋 口 精 一
日本社会党
高畑2-7-6
☎ 22-0467



委員
内 藤 源 一
政和会
池田3-13-10
☎ 53-3701



委員
岡 田 修
日本共産党
国母7-6-7
☎ 26-1838



委員
秋 山 慎次郎
公正クラブ
中央3-10-11
☎ 33-3004



委員
小 沢 政 春
政友会
国母7-3-1
☎ 22-5473

総務委員会

次の部・室に属する事項を審査する
一 市長室
二 技術管理室
三 団体事務室
四 調整管理室
五 企画部
六 総務部
七 市民部(国民健康保険課を除く)
八 社会部(東部地域振興課及び西部地域振興課を除く)
九 会計課
十 選挙管理委員会
十一 道庁委員会
十二 監査委員会
十三 監査委員会



副委員長
込 山 貴 雄
日本社会党
美咲1-14-9
☎ 52-3980



委員長
岡 伸
日本社会党
上町1484
☎ 41-3722



委員
原 田 正八郎
市民クラブ
太田町9-15
☎ 37-3191



委員
長 瀬 正左衛門
市民クラブ
善光寺町2335
☎ 33-2033



委員
小河原 正 平
政和会
飯田2-8-2
☎ 22-4175



委員
上 田 英 文
政和会
下鍛冶屋町994
☎ 41-6600



委員
武 川 和 好
日本共産党
横根町84-5
☎ 35-3705



委員
土 屋 直 直
公正クラブ
川田町532
☎ 33-8632



委員
山 中 繁 芳
政友会
武田1-4-28
☎ 52-6848



委員
小 林 康 作
公明党
愛宕町196
☎ 53-0982

水道委員会

次の部・局に属する事項を審査する
一 水道局
二 下水道部



副委員長
堀 口 菊 雄
市民クラブ
国母5-3-35
☎ 26-5843



委員長
福 島 勇
政和会
山宮町86
☎ 52-2701



委員
鈴 木 豊 後
日本社会党
池田3-10-28
☎ 51-5080



委員
小 林 匡
日本社会党
塩部2-7-13
☎ 53-4786



委員
市 川 正 雄
政和会
国玉町1181
☎ 33-0939



委員
伊 藤 常 八
政和会
上石田2-41-25
☎ 22-3618



委員
富 永 政 男
新政クラブ
羽黒町670-4
☎ 52-3007



委員
早 川 武 男
政友会
善光寺町1983
☎ 32-1222



委員
堀 内 光 雄
公明党
青沼1-2-22
☎ 35-6437

建設経済委員会

次の部・室に属する事項を審査する
一 経済部
二 建設部
三 都市開発部
四 中央卸売市場
五 農業委員会



副委員長
早 川 光 園
公明党
宝2-26-9
☎ 22-8210



委員長
飯 島 勇
日本社会党
大手1-3-4
☎ 52-6758



委員
市 村 輝 男
市民クラブ
下鍛冶屋町942
☎ 41-2433



委員
三 井 五 郎
政和会
東光寺町264
☎ 35-0903



委員
塩 野 泰 明
政和会
新田町15-5
☎ 22-5268



委員
内 藤 秀 治
政和会
飯田3-10-16
☎ 22-9093



委員
千 野 たける
新政クラブ
湯田2-6-2
☎ 35-3827



委員
臼 井 成 夫
公正クラブ
大手3-4-50
☎ 53-3322



委員
小 沢 綱 雄
政友会
青沼2-5-7
☎ 35-1476